PATENT COOPERATION TREATY

PCT/JP00/00475

	From the INTERNATIONAL BUREAU
PCT	To:
NOTIFICATION OF ELECTION (PCT Rule 61.2)	Assistant Commissioner for Patents United States Patent and Trademark Office Box PCT Washington, D.C.20231 ETATS-UNIS D'AMERIQUE
Date of mailing: 03 August 2000 (03.08.00)	in its capacity as elected Office
International application No.: PCT/JP00/00475	Applicant's or agent's file reference: 349901614971
International filing date: 28 January 2000 (28.01.00)	Priority date: 29 January 1999 (29.01.99)
Applicant: NISHIOKA, Mototsugu	
1. The designated Office is hereby notified of its election made in the demand filed with the International preliminary 21 March 2000 in a notice effecting later election filed with the International preliminary 2. The election X was was was not made before the expiration of 19 months from the priority Rule 32.2(b).	y Examining Authority on: D (21.03.00) national Bureau on:
The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland	J. Zahra
Facsimile No.: (41-22) 740.14.35	Telephone No.: (41-22) 338.83.38

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP00/00475

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER							
Int	Int.Cl ⁷ H04L 9/30 H04L 9/08 G09C 1/00						
According t	o International Patent Classification (IPC) or to both na	tional classification and IPC	•				
B. FIELD	S SEARCHED						
	ocumentation searched (classification system followed	by classification symbols)					
Int.	.Cl' G09C 1/00 - 5/00 H04K 1 H04L 0/00 - 9/38	1/00 - 3/00					
Documental	ion searched other than minimum documentation to the	extent that such documents are included	in the fields searched				
			; ;				
JICS	ata base consulted during the international search (named of ST (JOIS) PEC (DIALOG)	e of data base and, where practicable, sear	rch terms used)				
C. DOCU	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT						
Category*	Citation of document, with indication, where ap	propriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.				
T	Genji Nishioka, "Efficient a Public-Key Cryptosystem", Resea	rch report, Information	1-17				
	Processing Society of Japan, Vo 1999),pp. 25-30	1.99, No.24, (05 March,					
A	T. Okamoto and S. Uchiyama, "A New as Secure as Factoring, "Lecture N Vol.1403, (1998), pp.308-318	1-17					
A	Y. Zheng and J. Seberry, "Practica Security against Adaptively Chos Lecture Notes in Computer Scien pp.292-304	1-17					
A	M. Bellare and P. Rogaway, Encryption, "Lecture Notes in Cor (1995), pp.92-111	1	1-17				
A	M. Bellare and P. Rogaway, "Mini Oracles in Authenticated Encry Notes in Computer Science, Vol.	otion Schemes, "Lecture	1-17				
	r documents are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.					
** Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier document but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art document member of the same patent family							
than the	priority date claimed						
	Date of the actual completion of the international search 10 April, 2000 (10.04.00) 25 April, 2000 (25.04.00)						
	Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office Authorized officer						
Facsimile No	D	Telephone No.	•				

A. 発明のA Int. Cl'	属する分野の分類(国際特許分類(IPC))	••	
l .	/30 HO4L 9/08	G.09C 1/00	
	•	•	
B. 調査を行	テった分野		•
_	是小限資料(国際特許分類(IPC))	•	
Int. Cl' G O 9 C 1	/00 - 5/00 H04K 1	/00 - 3/00	
	/00 - 9/38		
最小限資料以外	外の資料で調査を行った分野に含まれるもの		
		·	
	,		. •
FEED STATE BETT WAS			
	用した電子データベース(データベースの名称、 ファイル(JOIS)	調査に使用した用語)	
INSPEC	C (DIALOG)		
<u></u>	•		
	ると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連すると	さは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
T	西岡玄次 "効率的かつ安全性証明可能	たな公開鍵暗号方式"	1-17
!	情報処理学会研究報告, Vol. 99, No. pp. 25-30	24, (1999年3月5日),	
Α	T. Okamoto and S. Uchiyama, "A Ne	W Public-Koy Cryptocyctom	1-17
11	as Secure as Factoring," Lecture	Notes in Computer Science,	1-11
	Vol. 1403, (1998), pp. 308-318		
A	Y. Zheng and J. Seberry, "Practic	al Approaches to Attaining	1-17
*	Security against Adaptively Chose Lecture Notes in Computer Science	n Ciphertext Attacks,"	
	pp. 292 — 304	, VOI. 140, (1993),	
	·		
v C欄の続き	とにも文献が列挙されている。 		紙を参照。
* 引用文献の		の日の後に公表された文献	
「A」特に関連 もの	車のある文献ではなく、一般的技術水準を示す	「丁」国際出願日又は優先日後に公表され、ア出願と予馬するものではなく	
_	頁日前の出願または特許であるが、国際出願日	て出願と矛盾するものではなく、 論の理解のために引用するもの	光明の原理人は生
	公表されたもの E張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行	「X」特に関連のある文献であって、当の無規性又は進生性があり、	- ·
	に放に延載を促起する人間人は他の人間の発行し、は他の特別な理由を確立するために引用する	の新規性又は進歩性がないと考え 「Y」特に関連のある文献であって、当	_
•	里由を付す) よる開示、使用、展示等に言及する文献	上の文献との、当業者にとって自	
<u>_</u>	自日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願 関目前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願	よって進歩性がないと考えられる 「&」同一パテントファミリー文献	2 6 W
国際調査を完了	てした日	国際調査報告の発送日	
	10.04.00	25.0~	1.0 0
	の名称及びあて先	特許庁審査官(権限のある職員)	5W 9570
	国特許庁(ISA/JP) 軍便番号100-8915	丸山 高政	
	第千代田区霞が関三丁目4番3号	電話番号 03-3581-1101	内線 3576



PCT

国際調査報告

(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

出願人又は代理人 の書類記号 349901614971	今後の手続きに	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	告の送付通知様式(を参照すること。	(PCT/ISA/220)
国際出願番号 PCT/JP00/00475	国際出願日(日.月.年)	28.01.00	優先日(日.月.年)	29.01.99
出願人(氏名又は名称)	株式会	社 日立製作所		·
国際調査機関が作成したこの国際調査の写しは国際事務局にも送付される		則第41条(PCT18)	条)の規定に従い	出願人に送付する。
この国際調査報告は、全部で 3	ページである。	•		
□ この調査報告に引用された先行打	支術文献の写しも	添付されている。 		
1. 国際調査報告の基礎 a. 言語は、下記に示す場合を除っ □ この国際調査機関に提出さ		_	_	った。
b. この国際出願は、ヌクレオチ □ この国際出願に含まれる書		列を含んでおり、次の	配列表に基づき国際	祭調査を行った。
□ この国際出願と共に提出さ			Ž	
出願後に、この国際調査機 出願後に、この国際調査機			- トス配列忠	
出願後に、この国際調査機 出願後に提出した書面によ 書の提出があった。				事項を含まない旨の陳述
□ 書面による配列表に記載し 書の提出があった。	た配列とフレキシ	ノブルディスクによる面	2列表に記録した配	列が同一である旨の陳述
2. 請求の範囲の一部の調査を	ができない (第 I :	欄参照)。		
3. 登明の単一性が欠如してい	いる(第Ⅱ欄参照)) .	<u>.</u>	
4. 発明の名称は 🔻 出	預人が提出したも	のを承認する。		
	こ示すように国際	調査機関が作成した。		
- 5. 要約は v 出		のを承認する。		
第三国	察調査機関が作成		国際調査報告の発	則38.2(b)) の規定により 送の日から1カ月以内にこ
6. 要約書とともに公表される図は 第 <u>1</u> 図とする。 V 出		りである。	しなし	·
	願人は図を示さな	かった。		
本	図は発明の特徴を	一層よく表している。	.	

丸山 高政

電話番号 03-3581-1101 内線 3576

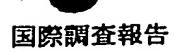


	当际确 定 教育	国际山殿番号 アしェノ リアリ	0/004/5
A. 発明の原 Int. Cl'	属する分野の分類(国際特許分類(IPC))	•	
HO4L 9	/30 H04L 9/08	G09C 1/00	•
B. 調査を1	<u> </u>		-
調査を行った。	最小限資料(国際特許分類(IPC))		
	/00 - 5/00 H04K 1, /00 - 9/38	/00 - 3/00	
	外の資料で調査を行った分野に含まれるもの	<u> </u>	<u> </u>
JICST	用した電子データベース(データベースの名称、 ファイル(JOIS) C(DIALOG)	調査に使用した用語)	·
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	·	·
	ると認められる文献	•	T 881 1
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連すると	きは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Т	西岡玄次"効率的かつ安全性証明可能情報処理学会研究報告, Vol. 99, No. pp. 25-30		1-17
A	T. Okamoto and S. Uchiyama, "A Ne as Secure as Factoring," Lecture Vol. 1403, (1998), pp. 308—318		1-17
A	Y. Zheng and J. Seberry, "Practic Security against Adaptively Chose Lecture Notes in Computer Science pp. 292-304	n Ciphertext Attacks,"	1-17
v C欄の続き	きにも文献が列挙されている。	□ パテントファミリーに関する別	川紙を参照。
「A」特に関い もの 「E」国際出版 以後にな 「L」優先権	のカテゴリー 車のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 質日前の出願または特許であるが、国際出願日 公表されたもの 主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 くは他の特別な理由を確立するために引用する	の日の後に公表された文献 「T」国際出願日又は優先日後に公表 て出願と矛盾するものではなく 論の理解のために引用するもの 「X」特に関連のある文献であって、 の新規性又は進歩性がないと考 「Y」特に関連のある文献であって、	、発明の原理又は理 当該文献のみで発明 えられるもの
文献(5 「O」口頭に、	理由を付す) よる開示、使用、展示等に言及する文献 預日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願	上の文献との、当業者にとって よって進歩性がないと考えられ 「&」同一パテントファミリー文献	自明である組合せに
国際調査を完	了した日 10.04.00	国際調査報告の発送日 25.0	4.00
国際調査機関の	の名称及びあて先	特許庁審査官(権限のある職員)	5W 9570

日本国特許庁(ISA/JP)

郵便番号100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号



	国際調質報音	国際田願番号 PCT/JPO	0/00475
C (続き).	関連すると認められる文献	·	
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときに	は、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
A	M. Bellare and P. Rogaway, "Optimal As Lecture Notes in Computer Science, Vol pp. 92-111		1-17
A	M. Bellare and P. Rogaway, "Minimizing Oracles in Authenticated Encryption Scin Computer Science, Vol. 1334, (1997),	hemes," Lecture Notes	1-17
A	S. Mueller, "On the Security of an RSA Scheme," Lecture Notes in Computer Sci (1999), pp. 135-148		1-17
A	T. Takagi, "Fast RSA-Type Cryptosystem Notes in Computer Science, Vol. 1462, (1-17
:		-	•
·			
		•	•
		·	-
		·	

特許協力条約に基づく国際出願

書 願

国際出願番号	是理官庁記入欄 ———— ·	
国際出願日		
(受付印)		

	国際出願日	
出願人は、この国際出願が特許協力条約に従っ		
て処理されることを請求する。	(受付印)	
	出願人又は代理人の啓類記号	
	1	49901614971
第 I 欄 発明の名称		
公開鍵暗号及び鍵共有方法		
A m 吹the つ 及 O 吹t ハ ロ ハ A		
AAC TY LEE III III II		
第Ⅱ欄 出願人 5名 (名称) TXT T名 · (性 · 名の際に記載・注入け公式の完全な名称を記載・本	一名沙物历典尼亚州图名北部统	
氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あ	【名は野使番号及び国名も記載)	この棚に記載した者は、 発明者でもある。
株式会社 日立製作所 HITACHI, LTD.		電話番号:
〒101-8010 日本国東京都千代田区神田駿河台四丁目6番	昏地	ファクシミリ番号:
6,Kanda Surugadai 4-chome, Chiyoda-ku, TOKYO 101-8010 <u>JAPAN</u>		加入電信番号:
	<u> </u>	
国籍(国名): 日本国 JAPAN 住所	所(国名): 日本国 J	APAN
この概に記載した者は、次の 指定国についての出願人である: すべての指定国 レ 米国を除くす	すべての指定国 米国のみ	追記欄に記載した指定国
第Ⅲ欄 その他の出願人又は発明者		•
氏名(名称)及びあて名: (姓・名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あ西 岡 玄 次 NISHIOKA Mototsugu 〒215-0013 日本国神奈川県川崎市麻生区王禅寺1099株式会社日立製作所 システム開発研究所内 C/O Systems Development Laboratory, HITACHI, LTD. 1099, Ouzenji, Asao-ku, Kawasaki-shi, KANAGA 215-0013 JAPAN	3番地	この欄に記載した者は、 次に該当する: 出願人のみである。 上 出願人及び発明者である。 発明者のみである。 (ここにレ印を付したときは、以下に記入しないこと)
国籍(国名): 日本国 JAPAN 住所	所(国名): 日本国 JA	PAN
この欄に記載した者は、次の 指定国についての出願人である: すべての指定国 米国を除くす	すべての指定国 レ 米国のみ	追記欄に記載した指定国
その他の出願人又は発明者が続葉に記載されている。	·	
第IV欄 代理人又は共通の代表者、通知のあて名		
次に記載された者は、国際機関において出願人のために行動する:	・レ代理人	共通の代表者
氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あ	て名は郵便番号及び国名も記載)	電話番号: 03-3212-1111
7509 弁理士 作 田 康 夫 SAKUTA Yasuo, Patent Attorney (Reg. NO. 7509)	_	ファクシミリ番号:
〒100-8220 日本国東京都千代田区丸の内一丁目5番1号 株式会社日立製作所内	j	03-3214-3116
C/O HITACHI, LTD., 5-1, Marunouchi 1-chome, Chiyoda- TOKYO 100-8220 JAPAN	-ku,	加入電信番号:
通知のための宛名:代理人又は共通の代表者が選任されておらず、上記枠内 (している場合は、レ印を付す

様式PCT/RO/101 (第1用紙) (1998年7月)

第V欄	1 国の指定							
規則 4.9	(a)の規定に基づき次の指定を行う(該当する□内にレ印を付すこ	と;少なくとも1つの口にレ印を付すこと)。						
r: tcl: A :±	ラケン (1997年)							
広域特 □AP	ARIPO特許: GHガーナ Ghana, K Eケニア Keny	a, LSレソト Lesotho, MWマラウイ Malawi, SDスーダン Sudan, ジンパブエ Zimbabwe, 及びハラレプロトコルと特許協力条約の締約国である他						
□EA	ユーラシア特許:AMアルメニア Armenia, A Zアゼルバイジャン Azerbaijan, BYベラルーシ Belarus, KGキルギスタン Kyrgyzstan, KZカザフスタン Kazakstan, MDモルドヴァ Republic of Moldova, RUロシア連邦 Russian Federation, TJタジキスタン Tajikistan, TMトルクメニスタン Turkmenistan, 及びユーラシア特許条約と特許協力条約の締約国である他の国							
□EP	ヨーロッパ特許:A Tオーストリア Austria, B E ベルギー Belgium, C Hand L I スイス及びリヒテンシュタイン Switzerland and Liechtenstein, C Y キプロス・Cyprus, D E ドイツ Germany, D K デンマーク Denmark, E S スペイン Spain, F I フィンランド Finland, F R フランス France, G B 英国 United Kingdom, G R ギリシャ Greece, I E アイルランド Ireland, I T イタリア Italy, L Uルクセンブルグ Luxembourg, M C モナコ Monaco, N L オランダ Netherlands, P T ポルトガル Portugal, S E スウェーデン Sweden, 及びヨーロッパ特許条約と特許協力条約の締約国である他の国							
□ОА	C Gコンゴー Congo, C I 象牙海岸 Cote d'Ivoire, C MスMLマリ Mali, M Rモーリタニア Mauritania, N Eニジェ	条約の締約国である他の国(他の種類の保護又は取扱いを求める場合には点線上に						
国内性	許 (他の種類の保護又は取扱いを求める場合には点線上に記載する	5)						
	アルバニア Albania	□ MN モンゴル Mongolia						
	アルメニア Armenia	□ MW マラウイ Malawi						
\Box \wedge \top	when 7 k 11 7 Augustain	L_」 NA X メキシコ Meyico						
□ A U	オーストリア Austria	LINO ノールウェー Norway						
LJAZ	アセルバイシャン Azerbaijan	□ N Z ニュー・ジーランド New Zealand □ P L ポーランド Poland □						
При		口 P T ポルトガル Portugal						
□BB	パルパドス Barbados	□ RO ルーマニア Romania						
□BG	プルガリア Bulgaria	□ RU ロシア連邦 Russian Federation						
\Box BR	ブラジル Brazil	□ SD スーダン Sudan						
		□ SE スウェーデン Sweden □ SG シンガポール Singapore						
_	カナダ Canada and L I スイス及びリヒテンシュタイン	□ S I スロヴェニア Slovenia						
	Switzerland and Liechtenstein	□ S K スロヴァキア Slovakia						
□CN	中国 China	□ S L シエラレオネ Sierra Leone						
$\Box C \dot{\Omega}$	キューバ Cuba	□ ´l` J タジキスタン Tajikistan						
$\Box CZ$	チェッコ Czech Republic	□ TM トルクメニスタン Turkmenistan						
	ドイツ Germany	□ TR トルコ Turkey □ TT トリニダード・トバゴ Trinidad and Tobago						
	デンマーク Denmark	□ UA ウクライナ Ükraine						
TES.	スペイン Spain	□ UG ウガンダ Uganda						
□F ĭ	スペイン Spain フィンランド Finland	□ US 米国 United States of America						
$\Box GB$	英国 United Kingdom	•						
ШGЕ	グルジア Georgia	ロ U Z ウズベキスタン Uzbekistan						
	ガーナ Ghana	VN ヴィエトナム Viet Nam YU ユーゴスラビア Yugoslavia						
	ハンガリー Hungary イスラエル Israel	□ ZW ジンパプエ Zimbabwe						
	アイスランド Iceland							
₪JP	日本 Japan							
UKE	ケニア Kenya	以下の口は、この様式の施行後に特許協力条約の締約国となった国を指定						
LIKG	キルギスタン Kyrgyzstan	(国内特許のために) するためのものである						
	韓国 Republic of Korea							
	カザフスタン Kazakstan セントルシア Saint Lucia							
	スリ・ランカ Sri Lanka							
	リベリア Liberia							
\Box LS	レソト Lesotho							
	リトアニア Lithuania							
	ルクセンブルグ Luxembourg							
	ラトヴィア Latvia							
	モルドヴァ Republic of Moldova マダガスカル Madagascar							
□MK	マケドニア旧ユーゴスラヴィア The former Yugoslav Republic							
	of Macedonia							
出願人はただし、	、上記の指定に加えて、規則4.9 (b)の規定に基づき、特許協	力条約の下で認められる全ての国の指定を行う。 の国の指定を除く。						

出願人は、これらの追加される指定が確認を条件としていること、並びに優先日から15月が経過する前にその確認がなされない指定は、この期間の経過時に、出願 人によって取り下げられたものとみなされることを宜言する。(指定の確認は、指定を特定する通知の提出と指定手数料及び確認手数料の納付からなる。この確認は、

優先日から15月以内に受理官庁へ提出されなければならない。) 様式PCT/RO/101 (第2用紙) (1998年7月)

ただし、_

	3	頂
•	J	تجز

第VI欄 優先権主張	[他の優先権	を できる はん でん でん でん でん かん はん かん はん	りが追記	欄に記載されている	
下記の先の出願に基づき優先権を主張す	する				先の出願	
先の出願の出願日 (日.月.年)	先の出願の	出願番号	国内出願:国	名	広域出願:*広域官庁名	国際出願:受理官庁名
29. 01. 99	平成11年		日本国	Ī		
	第212		Јара	n		
26. 08. 99	平成11年		日本国			
	第2391	. 7 7 号 	Japa	n	·	
(3)	·					
上記()の番号の先の出願 し ものに限る)のうち、次の 事務局へ送付することを、受理 *先の出願が、ARIPOの特許出 なければならない(規則4.10(b)	() の番号のものに 理官庁(日本国特許庁の 顕である場合には、その	ついては、出願哲)長官)に対して! の先の出願を行っ	類の認証謄本を作り 請求している。	成し国際 :	(1)(2))バリ条約同盟国の少なくと	も1ヶ国を追記欄に表示し
第VI欄。国際調査機関				•		
国際調査機関(IS	A)の選択	先の調査	結果の利用	請求	;当該調査の照金	<u>\</u>
	•	(先の調査が、	国際調査機関によっ	って既に集	足施又は請求されている場合	i) .
I S A / J	P	出願日(日.	月. 年)	出願番	等号 国名	(又は広域官庁)
第呱欄 照合欄		<u>[</u>			 	
明細鸖 (配列表を除く)・・ 2 請求の範囲 ・・・・・ 1 要約鸖 ・・・・・・・	1. レ 3 枚 8 枚 7 枚 1 枚 3 枚 4. □	手数料計算用紙 納付する手数* 印紙を貼付した	に相当する特許 書面 I座への振込みを された委任状 し の説明書		にいる。 優先権掛類(上記第VI欄の : 国際出願の翻訳文(翻訳に る): 奇託した微生物又は他の生 ヌクレオチド又はアミノ酸 (フレキシブルディスク) その他(普類名を詳細に記	使用した官邸名を記載す 物材料に関する審面 配列表
要約費とともに提示する図面 第 1		本国際出願の)使用 官語名:	日本 ·	·語 ————————————————————————————————————	
第区欄 提出者の記名技	押印					
各人の氏名(名称)を記載し、その次に	押印する。					
作田康	夫					•
1 同陸山區と)で根山された供籍の空	内の異型の口 107	TO 25 CT			2 57 75	
1. 国際出願として提出された街類の実 3. 国際出願として提出された街類を補 その後期間内に提出されたものの実 4. 特許協力条約第11条(2)に基づく 5. 出願人より特定された 国際調査期間	完する魯類又は図面で。 際の受理の日(訂正日)	あって) 受理の日	調査手数料未払いに に 調査用写しを送付		[]]	受理された 下足図面がある
-	国	際 事 務	局記入	欄		

様式PCT/RO/101 (最終用紙) (1998年7月)

記録原本の受理の日

特許協力条約

PCT

3/08

REC'D **13 JUL 2000**WIPO PCT

国際予備審査報告

(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70] 690

_	人又は代理人 今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知(様式PCT/ 類記号 349901614971 IPEA/416)を参照すること。						
	 原番号 / J P O O / O O 4 7	' 5	国際出願日(日.月.年)	28.01.	0 0	優先日 (日.月.年)	29.01.99
国際特	許分類(IPC) ^{Int} H04L 9/30		4L 9/08	G 0 9	C 1/0	0	
出願人	、(氏名又は名称)		株式会社 	日立製作所			
					55 A / 7 6		
1.	国際予備審査機関が作	=成したこの国	国际于偏番金報告	で医施行規則第	57条(P(CT36条)の ⁵	規定に従い送付する。
2.	この国際予備審査報告	テは、この表紀	そを含めて全部で	. 3	<u>_</u> ペーシ	<i>う</i> からなる。	
	□ この国際予備審査 査機関に対してし (PCT規則70.1 この附属書類は、全部	た訂正を含む 16及びPCT	r明細書、請求の 実施細則第60	範囲及び/又は 7 号参照			び/又はこの国際予備 額
3.	この国際予備審査報告	iは、次の内容	を含む。				
	I ▼ 国際予備審3	査報告の基礎					
:	Ⅱ 優先権						
:	Ⅲ	歩性又は産業.	上の利用可能性は	こついての国際子	F備審査報	告の不作成	
	IV	生の欠如					
	V V PCT359 の文献及び記		る新規性、進歩	性又は産業上の	利用可能性	性についての見角	解、それを裏付けるため
	VI ある種の引用	· · ·					
	VII 国際出願のZ	不備					
	VII 国際出願に対	対する意見					

国際予備審査の請求書を受理した日 21.03.00	国際予備審査報告を作成した日 29.06.00
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/JP)	特許庁審査官 (権限のある職員) 5W 9570
新便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	丸山 高政
	電話番号 03-3581-1101 内線 3576

I.	国	際予備審査 幹	8告の基礎	楚						
1.	吃		こ提出され	いた差し替えん					T14条)の規定に基づくで 本報告書には添付しない。	命令に
] [v	出願時の国際	奈出願審 類	Ą						
		明細書 明細書 明細書	第 第 第		^	ページ、 ページ、 ページ、		時に提出されたも 予備審査の請求も	。の ちと共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されて	たもの
		請求の範囲請求の範囲	第 第 第			Į. Į.		時に提出されたも T 1 9 条の担宅に	。 の	
		請求の範囲請求の範囲	第 第 第			1 .			:基づき補正されたもの うと共に提出されたもの _ 付の暋簡と共に提出された。	たもの
		図面図面	第 第		^	ページ/図、ページ/図、		時に提出されたも 予備審査の請求書	と共に提出されたもの	
[図面 明細書の配列 明細書の配列	· -	-	~	ページ/図、 ページ、 ページ、			_ 付の書簡と共に提出された。 。の らと共に提出されたもの	2 6 <i>0</i>
		明細書の配列				トジ、	——		「これに近田されたもの _ 付の書簡と共に提出された	きもの
		国際調査	のために 則48. 3 (b	語である 提出された P) にいう国際/ めに提出され	CT規則23 公開の言語	 3. 1(b) にい	う翻訳	文の言語 3にいう翻訳文の1	三 京五	•
3.	<u>ت</u>	の国際出願は	は、ヌクレ	/オチド又は7	アミノ酸配列	列を含んで	おり、と	火の配列表に基づ	き国際予備審査報告を行った	-0
		」 この国際 出願後に、 出願後に、 出願後に、 書の提出:	出願と共にこのとは、このとはいませい。このはいません。このはいった。	際予備審査(書面による配	フレキシブ (または調査 (または調査 !列表が出願	「ルディスクE)機関に抵 E)機関に抵 使 受時における	是出され 是出され 5国際出	た書面による配えたフレキシブル: 個の開示の範囲	列表 ディスクによる配列表 を超える事項を含まない旨の 碌した配列が同一である旨の	
	41	書の提出			L					
4. 		明細書 請求の範囲	第		_	•	1 / [5]			
5. [れるので、そ	の補正か	は、補充欄に	たものとして	ーー うに、補正 て作成した。	。(PC	T規則70.2(c)	・範囲を越えてされたものと記 この補正を含む差し替え用約	

新規性 (N)	請求の範囲 請求の範囲	1 – 1 7	-4
*## (T C)	請求の範囲		
THILLY (IC)			<u></u>
進歩性(IS)	請求の範囲	1-17	
	請求の範囲		<u></u>
産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲 請求の範囲	1-17	
	6月7人へ入事は四		<u></u>
文献及び説明(PCT規則70.7)			
請求の範囲1-17は、国際調		*ずれの文献にも関示す	も示唆もざ
いておらず、新規性と進歩性とを	有するものである。	・リョルノス間へにも用かい	ひ小唆もの
•			
·			
-			
	•		

ranslation.

PATENT COOPERATION TREATY

PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

(PCT Article 36 and Rule 70)

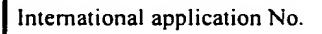
Applicant's or agent's file reference 349901614971	FOR FURTHER ACTION		ionofTransmittalofInternational Preliminary Report (Form PCT/IPEA/416)
International application No.	International filing date (day/n	nonth/year)	Priority date (day/month/year)
PCT/JP00/00475	28 January 2000 (28.	.01.00)	29 January 1999 (29.01.99)
International Patent Classification (IPC) of H04L 9/30, 9/08, G09C 1/00	r national classification and IPC		
Applicant	HITACHI, LTE).	
This international preliminary example and is transmitted to the applicant		by this Intern	national Preliminary Examining Authority
2. This REPORT consists of a total	of sheets, including	ng this cover s	heet.
amended and are the basis 70.16 and Section 607 of the		ining rectifica	on, claims and/or drawings which have been stions made before this Authority (see Rule
3. This report contains indications re	relating to the following items:		
I Basis of the repor	rt		
II Priority			
III Non-establishmer	ent of opinion with regard to novelty	y, inventive ste	ep and industrial applicability
IV Lack of unity of i	invention		
V Reasoned statement citations and expl	ent under Article 35(2) with regard planations supporting such statemen	to novelty, in	ventive step or industrial applicability;
VI Certain documen	its cited		
	n-the international application		
	ions on the international application	n	
			•
Date of submission of the demand	Date c	of completion o	of this report
21 March 2000 (21	.03.00)	29	June 2000 (29.06.2000)
Name and mailing address of the IPEA/J	P Autho	rized officer	
Facsimile No.	Telep	none No.	

International application No.

PCT/JP00/00475

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

I.]	Basis	of the re	report	
1.	With	regard to	to the elements of the international application:*	
	\boxtimes	the inte	ternational application as originally filed	
		the desc	escription:	
		pages	, as	originally filed
		pages		vith the demand
		pages	filed with the letter of	
		the clair	aims:	
		pages	, as	originally filed
		pages		
		pages	filed v	vith the demand
		pages	, filed with the letter of	
		the drav	rawings:	
		pages		s originally filed
		pages	, filed v	with the demand
		pages	, filed with the letter of	
		the seque	uence listing part of the description:	
		pages	, a	s originally filed
		pages	, filed v	with the demand
		pages	filed with the letter of	
	the in Thes	the lange the lange the lange or 55.3 regard minary ex	d to any nucleotide and/or amino acid sequence disclosed in the international application, the examination was carried out on the basis of the sequence listing:	which is: Rule 55.2 and/
	님		nined in the international application in written form.	
	H		together with the international application in computer readable form. shed subsequently to this Authority in written form.	
	H		shed subsequently to this Authority in written form.	
	H		statement that the subsequently furnished written sequence listing does not go beyond the di	sclosure in the
	_		national application as filed has been furnished.	
			statement that the information recorded in computer readable form is identical to the written sequential furnished.	ence listing has
4.		The arr	amendments have resulted in the cancellation of:	
			the description, pages	
			the claims, Nos.	
			the drawings, sheets/fig	
5 .			report has been established as if (some of) the amendments had not been made, since they have been of the disclosure as filed, as indicated in the Supplemental Box (Rule 70.2(c)).**	considered to go
*	in th	acement s nis report 70.17).	at sheets which have been furnished to the receiving Office in response to an invitation under Article 14 Fort as "originally filed" and are not annexed to this report since they do not contain amendme	are referred to nts (Rule 70.16
**		•	ment sheet containing such amendments must be referred to under item 1 and annexed to this report.	
	٠.٠, ٠	T		



PCT/JP00/00475

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

ement				
Novelty (N)	Claims	1-17		Y
	Claims			N
Inventive step (IS)	Claims	1-17		Υ
	Claims			N
Industrial applicability (IA)	Claims	1-17		Y
	Claims			N
ations and explanations	<u></u>			
		•• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		
ne subject matter of clai	ms 1 to 17 is neither defended	escribed nor suggested	in any of the de	ocume
ted in the ISR, and there	fore appear to involve	novelty and an inventiv	e step.	
		•		
•				
			•	
			•	
			•	
			•	

特許協力条約

PCT

国際予備審査報告

3/08

REC'D 07 JUL 2000

PCT

(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

	人又は代理人 類記号 WAZ9917	今後の手続きについては		報告の送付通知(様式PCT 16)を参照すること。			
	出 願番号 T/JP00/00375	国際出願日 (日.月.年) 26.01	. 00	優先日 (日.月.年) 26.01.	9 9		
1	特許分類(IPC) t.Cl ⁷ CO8L9/00, CO	8L71/03, C08F	X 5 / 3 6				
	人(氏名又は名称) ゼオン株式会社 						
1.	国際予備審査機関が作成したこの[国 際予備審査報告を 法施行	規則第57条(P	CT36条)の規定に従い送	付する。		
2.	この国際予備審査報告は、この表紙	紙を含めて全部で	3 ~~	ジからなる。			
	□ この国際予備審査報告には、降 査機関に対してした訂正を含む (PCT規則70.16及びPCT この附属書類は、全部で	む明細書、請求の範囲及び `実施細則第607号参照)			国際予備審		
3.	この国際予備審査報告は、次の内容	容を含む。					
	I X 国際予備審査報告の基礎				ļ		
	II 優先権						
	III						
	IV 開の単一性の欠如						
	V X PCT35条(2)に規定の の文献及び説明	する新規性、進歩性又は産	業上の利用可能	性についての見解、それを裏	付けるため		
	VI ある種の引用文献						
	VII 国際出願の不備						
	WI 国際出願に対する意見				:		
国際-		国際	 予備審査報告を	作成した日			
	16.02.00		20.0		-		
名称》	及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/ JP)		庁審査官(権限	のある職員) 4 J	9 1 6 7		
	郵便番号100-8915	Į,	京田 隆興				
	東京都千代田区霞が関三丁目4		番号 03-3	581-1101 内線 3	495		

I.	E	国際予備審査幸	8告の基礎			
1.	F		こ提出された差し替		れた。 (法第6条 (PCT おいて「出願時」とし、本	`14条) の規定に基づく命令に 報告書には添付しない。
	X	出願時の国際	於出願書類			
		明細書 明細書 明細書	第 第 第	ページ、 ページ、 ページ、	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求書と	
		請求の範囲 請求の範囲 請求の範囲 請求の範囲	第 第 第 第		出願時に提出されたもの PCT19条の規定に基 国際予備審査の請求書と	づき補正されたもの
		図面 図面 図面	第 第 第	ページ/図、 ページ/図、 ページ/図、	出願時に提出されたもの国際予備審査の請求書と	
		明細書の配列	表の部分 第 表の部分 第 表の部分 第	ページ、 ページ、 ページ、	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求書と	
2.	_	この書類は、	下記の言語である のために提出された 則48.3(b)にいう国	EPCT規則23.1(b)にい 際公開の言語	5 .	五 百
3.	2	- - の国際出願は	は、ヌクレオチド又	はアミノ酸配列を含んでは	おり、次の配列表に基づき	国際予備審査報告を行った。
		この国際出願後に、出願後に、出願後に、書の提出	この国際予備審査 この国際予備審査 是出した書面による があった る配列表に記載した	れたフレキシブルディスク を(または調査)機関に提 を(または調査)機関に提 る配列表が出願時における	出された書面による配列を出されたフレキシブルデス国際出願の開示の範囲を制	
4.	 	正により、下 明細書 請求の範囲 図面	記の書類が削除さ 第 第 図面の第	ページ 項	ン/図	•
5.		れるので、そ	の補正がされなか		(PCT規則70.2(c) こ	囲を越えてされたものと認めら の補正を含む差し替え用紙は上
					•	

見解			
新規性(N)	請求の範囲 請求の範囲		
進歩性(IS)	請求の範囲 請求の範囲	1-11	
産業上の利用可能性(IA)	請求の範囲 請求の範囲		
文献及び説明(PCT規則70.7)			·
請求の範囲1-11は、国際では、またころの記載から来る	祭調査報告で引用	されたいずれの文 こしざできたすの	献にも記載されてお
ず、また、その記載から当業	業者が容易に導く	ことができたもの	つでもない。
	•		